

改革・改善サイクルに係る対応方針

土木部

所管課	グループ	事務事業名	評価員コメント	今後の方向性	具体的な取り組み内容	改善目標	備考
里山みどり課	啓発（所）	里山保全事業	・主体的事業でなければ内容を根本的に見直しては。	現状のまま継続	本市には市有里山（森林）がなく、里山にはそれぞれ地権者が存在するため、市単独で主体的事業を興すことは非常に困難である。しかし、過去には地権者の協力を得て、津田にて山桜コンサートを開催した経緯もあるため、穂谷地区、津田地区ともに設立している森づくり委員会を中心とした里山関連イベントの開催ができないか検討していきたい。	森づくり委員会の活発な活動	
交通対策課	施設等運営（所）	駐車場案内システム維持管理業務	・カーナビや携帯端末のナビシステムの普及を踏まえて、市民への周知期間を置き、できるだけ早く廃止見直しを。 ・本事業の当初の目的は、すでに遂行されているため、今後のシステムの修繕・改善費用を鑑みれば、休止ではなく、廃止の実施を早急に決定することが必要と思われる。 ・新たなスタッフで再検討した結果、廃止という結論になったということで、姿勢が評価できる。あとはスピード感をもって実行されることを期待する。	廃止	平成10年の建設後、16年が経過し社会状況が大きく変化するなか、当該システムの必要性は年々低下しているものと考えられる。また、今後は更に施設の老朽化問題が深刻化するなか、当該システムの役割はこれまでに十分果たせたものと考えられる。 今後は、市民意向調査を行ったうえで国、大阪府、警察等関係機関や参加加盟駐車場管理者との協議調整を行い、課題整理を行いながら廃止に向けた取り組みを速やかに進めていく。	【平成26年度】 ・市民意識調査 ・システムの運休試行 ・関係機関等協議 ・廃止の決定 【平成27年度】 ・システム廃止の周知 ・案内板の撤去	二次点検・評価対象事業